

# 12/19<sup>土</sup> 堺浜クリテトライアルレース 第1戦

※受付は送付した封筒で行ってください。

開門・選手受付	9:30~	係員の指示に従ってください。受付はスタート30分前まで
試走・表彰	10:00~10:30	路面状況やコース幅、カーブの曲がりをチェックしてコースを把握してください。選手は必ず試走しておきましょう。必ずヘルメットを着用してください。※試走時間を利用して各クラスの表彰を行います。
	11:25~11:40	
	12:25~12:40	
	13:35~13:55	
	15:35~15:45	

No.	種目	色	集合	スタート	参加資格	自転車	周回数	距離
01	フレッシュマン	黄	10:30	10:35	中学生以上	ロードほか※	5周	4.75Km
02	エリート	白	10:45	10:50	中学生以上	ロード	18周	17.1Km
03	ビギナーⅡ	白	11:40	11:45	中学生以上	ロードほか※	7周	6.65Km
04	ビギナーⅠ	青	12:00	12:05	中学生以上	ロード	9周	8.55Km
05	スポーツⅡ	白	12:40	12:45	中学生以上	ロード	11周	10.5Km
06	スポーツⅠ	青	13:05	13:10	中学生以上	ロード	12周	11.4Km
07	90分エンデューロ	赤	13:55	14:00	中学生以上	ロードほか※	-	-

※ロードほかと表示されている種目では、ロード・クロスバイク・マウンテンバイクが使用できます。

※スタート時間は都合により変更することがありますので、場内アナウンスおよびインフォメーションボードにご注意ください。

## ●コース使用の注意

コースは試走時間及びレース以外での自転車で乗り入れはできませんのでご注意ください。

## ●スタート

選手は出場レーススタート時間の5分前までには集合場所に集まってください。選手集合場所からスタート地点までは係員が誘導しますので、指示に従ってください。

## ●ライダーズミーティング

ライダーズミーティングはスタート前に、スタートラインに整列した状態でを行います。大切な確認事項のお知らせがありますので、選手の方は注意してお聞き下さい。

## ●場内アナウンス

大会運営上の変更事項のお知らせや緊急の呼び出しなどは場内アナウンスを使用しますので、速やかに対応をお願いします。

## ●注意事項

- ・試走も含め、走行中はヘルメットの着用を義務付けます。(JCF公認ヘルメット推奨)
- ・検車は行いません。各自の責任で必ず事前にお済ませ下さい。
- ・会場は広域防災センターの敷地をコースとして利用します。開催地側の判断によりレースを中止する事があります。天候・災害などによる中止の場合は返金はいたしませんのでご了承ください。

## ●次のハンドル・スタンドは使用できません。

DH、フルホーン、テルタ、クリップオン、スピナッチ、エンドバー、アタッチメント方式で取り付ける補助バー1本足スタンド

## アクセス

※会場内は火気厳禁、各自のゴミは持ち帰りましょう



レース経過速報

<http://matrix-sports.jp/lap/>





ゴール後、コースは緩やかに左へ曲がっています。気を抜かずにしっかりと前を見て走りましょう。



道幅十分なスタート地点。



第1コーナー。ペースが速い時は自転車が大きく左に倒れ込みます。ペダルが地面と接触しないように注意しましょう。



200mの直進。



300m地点。緩やかな左コーナー。



左鋭角コーナー。コーナー手前で減速を終わってから自転車を倒し込みましょう。



S字カーブ。ゴールまで200m。左右の選手に気を付けてゴールスプリント。



ゴール地点。



左高速コーナー。ペダルが地面と接触しないように注意しましょう。



**!**  
グレーチングにご注意下さい。

●救護、保険について

救護所は受付横にあります。競技中に起きた事故については、たとえ軽傷であっても必ずその日のうちに救護所に申告してください。当日連絡できなかった場合は、下記保険代理店へメールで必要事項を記載して連絡してください。連絡がない場合は保険金が支払われません。※健康保険証は必ずご持参ください。

■ご連絡して欲しい内容 大会開催日・怪我をされた時間・名前・ふりがな・郵便番号・住所・生年月日  
日中連絡のとれる電話番号・怪我の状態

■保険代理店 株式会社損保ジャパン代理店 有限会社ネットワーク メール net5616@yahoo.co.jp 電話 090-8945-3254 担当:平塚

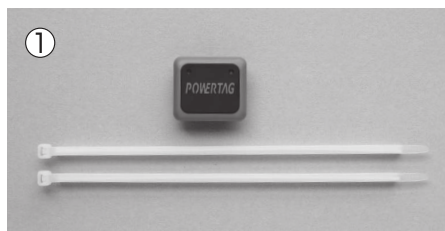
# パワータグの取り扱い

## フロントホーク固定式計測タグ

参加者全員に計測タグセット(固定式計測タグ、タイラップ2本/写真①)をお渡ししています。使用する自転車に装着してください。固定式計測タグに貼られているご自分のお名前を確認してから、フロントホークの図②の位置に固定してください。正しく装着されていないか、装着せずに出走された場合は計測できませんのでご注意ください。

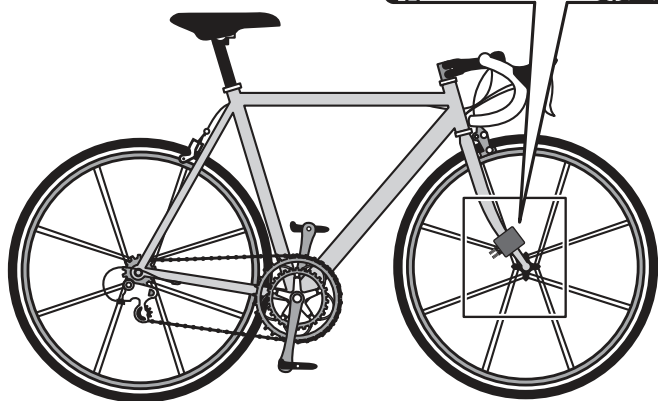
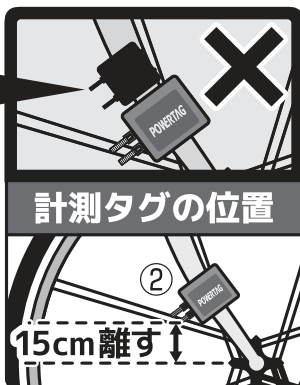
### パワータグセット

- パワータグ1コ
- 結束用具(タイラップ)2本

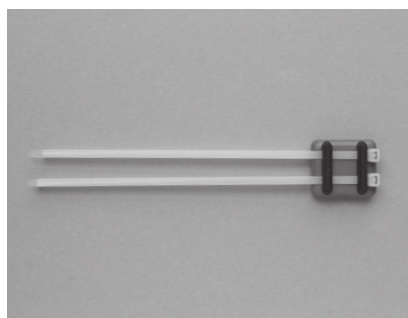


### ※ご注意※

サイクルコンピュータのセンサーは、【計測タグを装着しているホークの反対側】のホークに取り付けて下さい。サイクルコンピュータのセンサーと計測タグの位置が近いと、どちらも動作しなくなる場合があります。



## 取り付け方



1) パワータグ裏面にあるゲタ状台座の穴に写真のようにタイラップを通します。



2) フロントホークに装着し、タイラップの細い先端を穴に通して強く引きます。



3) しっかり固定するまでタイラップを引き、タグがずれたり動いたりしないか確認します。



4) 固定したら余分なタイラップを切り取ってください。



5) 取り付け完了です。

## 取り外し方



タイラップはニッパなどで切って外してください。

(フロントホークを傷つけないよう注意してください)

レース終了後、自動計測器「パワータグ」は計測タグ回収所へ全て返却していただきます。

紛失された場合は製作実費として5000円いただきますのでご了承ください。

# 12/19<sup>土</sup> 堺浜クリテトライアルレース 第1戦

## 大会規則

### ●原則

(財)日本自転車競技連盟の競技規則によって競技を行うが、この大会に限り以下の特別規則を適用する。

### ●競技方法

#### ○クリテリウム

- 1) 特設周回路(1周0.95km)を使用し、個人ロードレースを行います。クラス別の走行距離は本大会の定めによって実施します。
- 2) 周回遅れはそのまま走行できますが、先頭がゴールした時点で競技終了とします。その時点で規定周回数に達していない選手はDNFとなります。
- 3) スポーツII、スポーツIとエリートクラスでは、関門を設けます。

#### ○エンデューロ

- 1) 90分の耐久レースを実施します。
- 2) 周回を重ね、それぞれ所定時間を経過した後、競技を終了し、走行した周回数およびゴール着順により順位を決定します。

### ●車輛規定・装備

- 1) 参加者が使用できる自転車は、ロードレーサーに準じたものとし、フリー式で前後ブレーキは完全なものとし、フレッシュマン、ビギナーII及び90分エンデューロでは、クロスバイク、マウンテンバイクで出場することを認めます。
- 2) 次にあげるハンドル・スタンドは使用できません。  
DHバー、ブルホーンバー、テルタバー、クリップオンバー、スピナッチバー、エンドバー、  
アタッチメント方式で取り付ける補助バー、1本足スタンド
- 3) 試走中を含めコースを走行する際は、ヘルメットの着用を義務付けます(JCF推奨)。また安全のため手袋・ソックスも必要に応じて着用してください。
- 4) 全ての参加者は、主催者から用意されたゼッケンおよび計測タグを指定の位置に取り付けることを義務付けます。ゼッケンは右脇(下記記載)に計測タグは裏面の取扱説明書に従って取り付けてください。

### シリーズ総合ポイント賞

エリート 金太郎CUPでは、ポイントを付与します。トライアルレース全3戦+2016年3月開催予定の本戦(堺浜クリテ)を含めた全4戦で付与され、その合計ポイントで総合優勝を競います。トライアルレース全3戦終了時のポイント数が上位3位の選手は、本戦(堺浜クリテ)に招待致します。

### ポイントの配分

エリート 金太郎CUPへのエントリー確定時点で1ポイント

レースにおいて、6周・12週のゴールラインを1位~3位で通過する走者に周回ポイント(5p-3p-1p)また、ゴール時は1位~10位の走者にポイント(20p-15p-11p-8p-6p-5p-4p-3p-2p-1p)

トライアルレース+本戦の全4戦総合優勝の順位は、ポイント数上位者より決定します。同点の場合は、①優勝の数 ②周回ポイント首位通過の数 ③直近のレース着順 を優先に順位を決定します。

### ●競技規則

- 1) 競技規則および競技運営・管理上の規定を厳守してください。
- 2) 競技は、計測タグ使用による自動計測システムにて実施します。もし計測タグを装着せずに競技に参加した場合、成績が表示されませんのでご注意ください。
- 3) 車検は行いませんので、各自責任を持って常に完全に整備された自転車を用いて参加することを義務付けます。
- 4) スタートはバイクの先導により誘導します。バイクからの合図でスタートする「ローリングスタート」で競技を開始します。
- 5) 競技中、参加者は他の参加者を追い抜く場合、原則的に右側から追い抜くものとします。
- 6) コース走行中、自分の走行ラインを斜めに変更する場合、必ず変更する側の後方確認を行い安全であるか確認することを義務付けます。
- 7) 競技中および試走時間中にコースを逆走することは安全管理上一切禁止します。
- 8) 競技者は、ボトル、スペアタイヤ、修理用具等を携帯できますが、ガラス容器その他危険物を携帯してはいけません。なお、携帯したものをコース上およびその周辺に破棄する事を禁止します。
- 9) 競技中、審判委員および医務員から競技の中止を指示された場合、選手は競技を中止し、速やかにコースアウトしてください。その他、割り込みや斜行などの走路妨害、他の競技者を押すなどの危険な行為をした者はコース上から除外します。
- 10) 競技参加者は競技役員の指示に従ってください。
- 11) 大会開催中、参加者自身の自転車および貴重品等は、各自の責任において管理してください。
- 12) 会場は広域防災センターの敷地をコースとして利用します。開催地側の判断によりレースを中止する事があります。天候・災害などによる中止の場合は返金はいたしませんのでご了承ください。

### ●ゼッケンの取り付け位置

ゼッケンは走行中外れないように各自でしっかりと取り付けてください。ゼッケンが外れてしまったまま競技を続行することはできませんので注意してください。

※ゼッケンは写真を参考に、ジャージ(上着)の背中右側の腰位置に付けてください。この時、背骨のラインにゼッケンの上端が沿うような位置に取り付けてください。



### 公式記録

競技記録は以下の手順にて公式記録となります。

- レース終了後、直ちに通告員より入賞対象選手を場内アナウンスします。同時にインフォメーションボードにレース結果を掲示します。
- 通告、掲示後、10分経って異議申し立ての無い場合、競技結果は公式記録として確定します。
- 大会終了後は、大会ホームページにレースリザルトを掲載します。(配布はありません。)

### 表彰

すべての競技の1~3位は表彰ステージにて表彰式を行います。レース結果をインフォメーションボードで確認して、表彰式開始時間までに表彰ステージ付近に集合してください。4~6位の入賞者は表彰式終了後ステージ横テントにお越しください。

- クリテリウム：各クラス6位までの選手に賞状を贈ります(フレッシュマンを除く)。

※ビギナー、スポーツ各クラスの50歳以上、60歳以上、女性の1位を別途表彰します。

大会運営上の変更事項のお知らせや緊急の呼び出しなどは場内アナウンスを使用しますので、速やかな対応をお願いします。